



福島ロータリークラブ会報

【事務所】福島市栄町 5-1 ホテル辰巳屋 7F 【例会日】木曜日 12:30
【TEL】024-524-1010 【FAX】024-524-1011 【mail】f-rotary@guitar.ocn.ne.jp info@f-rotary.com

RI 2015-16 のテーマ



世界へのプレゼントになろう

2015-16 RI 会長
K.R. ラビンドラン本日の
プログラム

- ・新会員スピーチ 東日本電信電話(株)福島支店長 山内 功 会員
- ・「私のひとこと」スピーチ 菅沼 裕 会員

会長あいさつ

第28回会長挨拶

幡 研一 会長



以前に少子化が子どもの発育に与える影響についてお話し致しましたが、本日はワークライフバランス (work-life-balance) の必要性についてお話を致します。

ワークライフバランスは「仕事と生活の調和」と訳され、最近よく耳にします。「国民一人ひとりが、やりがいや充実感を持ちながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる」ことを指します。

仕事・労働は、賃金を得るための生活の糧であり、個々の生活を支える重要なものであります。また、充実した生活・人生を送るための糧でもあり、仕事・労働にやりがいや生きがいを見出すことも重要であります。しかし、仕事のために私生活の多くを犠牲にってしまう仕事中毒状態となり、心身に疲労をため込み、うつ病に代表される精神疾患を患ったり、過労死や自殺に至ったり、家庭を顧みる時間がなくなることによって家庭崩壊に陥るなどの悲劇を生む事例も散見されます。

仕事と生活のバランスを崩したことで起こる悲劇の増加は、日々の私生活や将来への大きな不安を抱かせることになり、却って社会の活力を低下させてしまうこととなります。更には多忙で安定した生活ができないことにより出生率の低下・少子化につながり、人口減少の原因とも言えます。少子高齢化になれば生産年齢人口が減少し、生産性は低下し、経済発展も遅延、何より世の中の活力が低下します。そこで、女性や高齢者の労働力が不可欠となってきています。

国では、一億総活躍社会の実現、合計特殊出生率を1.8まで上昇させるとの目標を総理が述べておられます。このようなことから、ワークライフバランスの必要性が叫ばれるようになりました。

日本では2007年(平成19年)12月、政府、地方公共

例会次第

開会点鐘 幡 研一 会長

ロータリーソング「福島ロータリークラブの歌」

ソングリーダー 安藤健次郎 会員

お隣の方と〈好意と友情〉の握手

お客様並びに来訪ロータリアン紹介

会長挨拶 幡 研一 会長

食 事

幹事報告 箱岩 偉 幹事

各委員会報告

●プログラム・ニコニコBOX小委員会

ニコニコBOX担当 井上賢司 委員

◎本日のプログラム

閉会点鐘 幡 研一 会長



幹事報告

お知らせ

- 1月30日(土)「県北第一分区分・第二分区分合同新会員セミナー」がエルティにて開催されます。
- 3月27日(日)、からしまボウルに於いて「県北第一分区分親善ボウリング大会」が開催されます。

団体、経済界、労働界の合意により、「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章」が策定されました。

つぎに、女性の労働力率と合計特殊出生率の相関関係を見てみますと、女性の労働力率の高い国ほど、合計特殊出生率も高いという、正の相関を示しております。(1970年代には出生率と女性の労働力率は負の相関でしたが80年代の半ばを境に関係が逆転してきた)

女性の就業率を向上、継続させる対策は多種・多様ですが、育児・介護に対する配慮を中心に、地域特性を考えた個別の対応が必要となってきます。

短時間労働制度やフレックスタイム制度の導入、介護休暇・育児休暇の更なる充実など個々にきめ細やかな対応が必要と考えられます。

福島RCには企業の責任者が多いことを考え本日のスピーチをさせて頂きました。本日のプログラムは、NTT福島支店長の山内 功会員の「私のひとこと」スピーチと菅沼 裕会員の「私のひとこと」スピーチです。宜しくお願い致します。

本日のプログラム①

新会員スピーチ

東日本電信電話(株)福島支店長

山内 功 会員



本日はこのようなお時間をいただきまして誠にありがとうございます。昨年の7月から、こちらの伝統あるクラブに参加させていただいており、大変ありがたく思っております。

最初に私の生い立ちを簡単に述べさせていただきます。私は昭和38年の5月に県内郡山市の北の外れ、日和田というところの生まれでございます。両親は会津出身ですが、サラリーマンで転勤しており、私は、日和田小学校、日和田中学校と通い、中学の時に親の転勤で仙台の方に移りました。その後は仙台で高校、大学と通いまして、NTTに入社をいたしました。

入社をして29年目になりますが、これまで東北と東京を中心に行ったり来たり勤務を続けてきております。最初の配属は青森県の十和田、人口が少ないところではありましたが、とても人が温かいところで、いろいろと教えていただいた記憶があります。その後東京へ、また宮城へ戻ったりと、石巻や山形、西はちょっと外れまして名古屋と、各地転勤してまいりました。

会社ではどんな業務が長いかというと、初めは営業で入ったのですが、営業では使い物にならないと見切られまして、その後は人事、いわゆる人事異動を調整するということではなく、給与について仕組みを作ったり、本日「ワークライフバランス」について会長からお話がありましたが、会社の勤務体系を作るといった仕事をやってきました。他には組合対応などもやっておりまして、毎年この時期は春闘ということでその交渉員を務めており、かなり侃々諤々と交渉をやっているというのがこの時期でした。

現在はそういった業務からは離れまして福島支店におります。県内には社員が900名弱おりまして、様々な、面白いというか個性的な人間がおりますので、ここで少しご紹介させていただきたいと思います。

スポーツ系でいいますと、昨年の秋にゴルフの東北シニア選手権で準優勝したという者がおります。私も先日一緒に回りましたが、彼は60歳を過ぎているにも関わらず私の50～60ヤードは先に飛んでいくような人です。100ヤードちょっとのショートホールなどは、ピタッとつけてバーディーです。その時はハーフで4バーディーは獲っていたかと思えます。パーシモンの所属で当然クラブチャンピオンも獲っている者です。

他には今話題のラグビー。帝京大学が大学選手権7連覇を達成しておりますが、その時代より前ですが副

キャプテンだったという者が私どもにおります。彼は国体の準優勝メンバーにもなっていて、ポジションはスクラムハーフという横跳びでボールを渡す役ですが、現在はその当時の姿が思い浮かばないほどのフォワード体型になっております(笑)。

それからバレーボールです。高校時代に日本一になったという者がおりまして、やはり190cmぐらいあるごつい社員でございます。後は野球。福島商業高校が甲子園に出場した時のエースだった者がおります。私より少し年齢が上ですが、彼は毎年NHKさんで放送される高校野球夏の県大会で解説を任されているということにして、既に20年間その解説を続けているということでもあります。

(こんなことばかり話をしているとNTTは全然仕事してないじゃあないかと思われてしまいますが)他にも面白いところだとバイクのハーレーダビッドソンを8台持っているという者がおります。彼は世界中のハーレーマニアの中でも結構有名らしく、アメリカで行われた世界のハーレーマニアが集まるサミットへも招待されています。2年に1回くらいはアメリカに行っかなりの長い距離を走ってくるということにして、「バイクの発送とか大変だね」と聞いたところ、8台あるバイクのうち2台くらいはアメリカに置きっぱなしという、そんな強者でございます。他にはヒマラヤに「K2」というエベレストに続く世界で2番目に高い山がありますが、そのK2へ登山隊を組んで登頂成功したという者もおります。またスキーのインストラクターは、指導員が5名おりまして、安達太良スキー場や箕輪スキー場で毎週教えているということです。

文科系ですと、ベンチャーズのコピーバンドでドラムを叩いている者がいるのですが、これがかなりの腕前で、震災の時に本家ベンチャーズのメンバーのひとりノース・エドワーズが福島を心配されて来日しコンサートを行った際には、ドラムをやってくれと言われてプロのバンドと一緒に演奏したということです。彼は「福島エレキサミット」というコンサートを主催しておりまして、伊達市の文化会館で開催しています。

また、農業をやっている社員もおりまして、天皇陛下に献上する「会津みしらず柿」を作っている者や、会津米を国際コンクールに出品して、第2位である特別優秀賞を受賞するなど、米づくり、果物づくりをしている者もいます。モノづくりでいえば、福島のわらじ祭りを使うあのわらじを父親が作っていて、草鞋を作る場所を提供しているという者もおり、今ちょうど2月の奉納に向けて一生懸命動いているということでした。このように我が社には多彩な人間が揃っておりますので、ご興味やご要望がございましたら、ぜひお声掛けい

ただければと存じます。

家庭の話をしますと、私は現在単身赴任で宮下町に住んでいますが、家族は埼玉県、自衛隊の駐屯地がある朝霞市というところにおります。朝霞は割と有名人が絡んでいまして、亡くなられてしまいましたが本田美奈子さんのご実家が近所にあり、彼女のお母さんが私の家の前を歩いてスーパーに通っていたりします。また尾崎豊さんが幼少期を朝霞で過ごされていたり、他には昨年の大晦日に久しぶりに復活した元K1王者の魔裟斗さんも朝霞で育っており、私の息子が通っていたスイミングスクールの個人メドレーの記録を魔裟斗さんが持っていて、いまだにスクールに飾られています。

家族は、妻が「亭主元気で留守がいい」というかですね、「あなたが帰って来るんだったら私たちが行く」と福島にちょこちょこ遊びに来ており、福島の地を楽しんでいます。子供もスキーをしますので、今年の冬は裏磐梯あたりに泊まって楽しませてもらうかと思っています。ちなみに子供は、だんご3兄弟と男ばかりですが、一番上は21歳、次が16歳、下が10歳と、6歳・5歳と忘れた頃にやって来た息子たちでにぎやかにやっております。

そんななか今日は親ばかモードで少しご案内させていただきたいと思います。21歳の長男坊が「ラーメン」に狂っておりまして、小学生の頃から結構食べ歩いているのですが、レビューを載せていたブログが朝日新聞様の目に留まり、「高校生なのにもすごいラーメン食っている奴がいる」という話になり、朝日新聞の2面「人」というコーナーに掲載されたということがありました。これで火がついて、その後テレビ局からも面白い奴だということで取材を受けて、フジテレビさん、TBSさん、テレビ朝日さんなどの番組に出演しました。それが悪いことに高校3年の秋で、一番勉強しなければならない時期だったのに本人が舞いあがってしまい、「勉強どころではない」「この業界で生きていくんだ」と勘違いしてしまいました。当然高校3年のそんな時期ですから受験は落ちて、さらに予備校に行ったのですが、毎日食べ歩いていて、その結果大学には行けず仕舞い。現在は自称ですが「最年少のラーメン評論家」としてプロということになっております。宣伝になってしまいますが、北海道から沖縄まで全国を食べ歩いて自分で選び抜いたお店を載せた『全国やみつきラーメンBEST100』という本を出しております。また「業界最高権威 東京ラーメンオブザイヤー」という雑誌があるのですが、その審査員7人の一番端っこに息子がおりまして、業界の二大巨頭といわれる「神の舌を持つ男」の石神さんや「日本一ラーメンを食べた男」の大崎さんなどといろんなお店を評価して、味噌部門の1位はコレ、しょうゆ部門はコレと、そんなことをやっていま

す。この話を丸進機業の菅野社長に話したところ「面白いから呼んでやるよ」ということで、来月、飯野町で講演をさせていただくというありがたい機会をいただきました。「自称ラーメン評論家」ではなかなか生活していけないと思われますので、何かお仕事がありましたら、私がマネージャーとして取り次ぎますのでお声掛けをお願いいたします(笑)。

最後に、前任の志村からも話したことがあったかと思いますが、福島の街のにぎわいを盛り上げようということで、市内のいろいろな場所で「ハートマーク」を飾る取り組みをしたいということで現在動いております。最初のコンセプトは信夫山の上、烏ヶ崎からの夜景が素晴らしいので、そこから街を見たときに、ハートがあちこちで点滅しているといいなあということだったのですが、大きさ的にも飾る場所的にも難しいということで、今回はバレンタインデーに絡めて、街中の何ヶ所かに灯せたらと思って取り組んでいます。JR狩野駅長さんには既に協力いただいております、辰巳屋さんのレストランから駅舎を見ると駅の天井にハートマークが点滅していて、それを矢が射止めているというサインが見えます。他にもJRさんは建物の壁にハートを埋め込んでいただいたりしており、とてもありがたく思っています。私どもも大町の丹治さんの稲荷神社の向側にあるビルでハートマークを灯します。また商工会議所さん、まちづくりセンターさんにも協力いただき、駅前の大きな花時計をハートで囲んだり、もりんビジョンをハートで囲んだり、ダイユーエイトマックスさんの大きな壁にハートマークを投影してもらったり、街なか広場のけやきの木にハートを付けるとか、パセオ通りのFMポコさんのところに大きなハートのオブジェを置いたり、色々なものににぎわいをつくれたらなと思っております。そしてアフターDCなどにも繋げていけたらいいなと思っておりますが、まずは2月8日からバレンタインデーまでイベント的にやってみようという予定です。これは丹治さんには相談していないんですが、例えばハートマークがある場所で家族や恋人同士が写真を撮って、これをインスタグラムなどに上げていただいて、そういう画像を集めて稲荷神社さんに持っていき幸せになってもらうようお祝い…そんなことができないかと勝手に思っており、今後も皆様にご相談させていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

以上、色々話をさせていただきましたがこの伝統ある福島ロータリークラブで皆様と共に活動し、精一杯地元の為に社会の為に奉仕して参りたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

本日のプログラム②

「私のひとこと」スピーチ

菅沼 裕 会員



ユニバーサルデザインって？

* スライドを使用してのスピーチをいただきました。

ユニバーサルデザインの7か条

- 1・どんな人でも公平に使えること
- 2・使う上での柔軟性があること
- 3・使い方が簡単で自明であること
- 4・必要な情報がすぐに分かること
- 5・うっかりミスを許容できること
- 6・身体への過度な負担を必要としないこと
- 7・利用のためのサイズと空間の確保



以上、スライドの一部を掲載させていただきました。

私のひとこと

森川 英治 会員



「映画」

昨年初めに「週に一本（年間52本）映画を観る」と宣言したものの、結果は33本。忙しいと、数か月間一本も観られないこともあり、週1ペースの維持は難しいものです。

映画の楽しみは、違う人生や生活を体験できること。昨年はアカデミー賞を受賞した「バードマン」をはじめ、「パリよ永遠に」「パレードへようこそ」「セッション」「マイインターン」「ピンセントが教えてくれたこと」「黄金のアデーレ」「エール！」など、人生を考えさせる作品が多く、豊作の1年でした。

今年も目標は「週に1本」。様々な人生や生活を体験しようと、正月早々映画館通いに精を出しています。

例会プログラムのご案内

2月11日(木) 祝日のため休会

2月18日(木) 12:30 ~ 辰巳屋

○マリキナRC訪問報告

○「わたしのひと言」スピーチ 後藤洋伸会員

*「血圧測定」 *プログラムご案内

2月25日(木) 12:30 ~ 辰巳屋

○パスト会長スピーチ 佐藤英典会員

ニコニコBOX報告 <報告>井上賢司 委員

本日のニコニコBOX投入額 22件 ¥44,000 累計 ¥1,550,000

幡 研一 会長

山内 功会員のスピーチに期待して。菅沼 裕会員の「私のひとこと」楽しみです。

松浦 敬裕 会員

先週4泊5日で家内と車で京都に行ってきました。雪の清水寺が良かったです。正月と旧正月の間とセンター試験直後だったので観光客が少なくのんびりと観光できました。走行距離は1,800Kmでした。

加藤 義朋 会員

スリランカ米山学友会設立総会の支援旅行がスリランカ観光を兼ねて、6月20日出発と23日の2班を企画しました。皆様のご参加を期待します。

山内 功 会員

本日は、新会員スピーチの機会を頂き、大変緊張していますが宜しくお願いします。

菅沼 裕 会員

スピーチをさせていただきます。

他に／加納武志会員／佐藤朋幸会員／佐藤康太郎会員／佐藤英典会員／安藤健次郎会員／鶴丸直久会員／氏川守義会員／森 洋一会員／茂田士郎会員／有田吉弘会員／牧野吉晃会員／井上賢司会員／信国一朗会員／佐藤武彦会員／古俣 猛会員／菅野 晋会員／反後太郎会員